

## マレーシア海外教育旅行現地調査事業 参加者アンケート集計結果

今回調査に参加された6名のアンケート回答を集計し、下記のとおり報告します。

### 1. 今回のマレーシアへの海外教育旅行現地調査はいかがでしたか？

- ① 大変満足 5名 ②満足 1名 ③ふつう ④やや不満 ⑤大変不満

参加者全員が満足以上の回答となり、調査事業の参加者の満足度は高かった。

### 2. 将来的に御校でのマレーシアへの海外教育旅行の実施に向けた検討は可能ですか？

- ① 検討したい 3名 ②検討は難しい 1名 ③すでに実施・実施予定 2名

大通高校は学校事情から検討は難しいとのことだが、清田高校のように既の実施したことがあるがさらに検討したいという前向きな回答があった。また、啓北商業高校は来年度の国際コース選択者に海外見学旅行実施を生徒募集に間に合う様に検討中とのこと。藻岩高校は、マレーシアへの研修旅行をまずは検討したいとしている。次年度以降、札幌市立高校のマレーシアへの海外教育旅行実施校の拡大が期待される。

### 3. マレーシアへの海外教育旅行の実施における課題は何だと感じましたか？（複数回答可）

- ① 移動・空港施設 3名 ②治安・安全 2名 ③衛生・健康 1名 ④現地交通・利便性 ⑤宿泊 ⑥ 食事 ⑦テーマ設定 2名 ⑧体験学習 1名 ⑨学校交流 3名 ⑩自主研修 1名 ⑪言語関係 1名 ⑫物価・買物 ⑬ その他（家庭の経済状況、生徒の実態、優先順位、旅行費用、実施時期）

#### ① 移動・空港施設

往路・復路ともに1日が移動日になること。8クラスの場合に分便対応で出発日変更が必要なこと。LCCの機内設備（個別モニターが無い）などの課題を指摘されているため、他の経由便の利用などについて旅行会社から学校側への提案が必要。

#### ⑨ 学校交流

新規実施校にとっては交流校確保が課題となっていることから、交流校確保に向けたフォローや高校以外（大学訪問等）での研修の提案などが必要。

#### ② 治安・安全面

現地を実際に体験して、他国と遜色は無いと感じた方が大半だが、安全と理解はしているものの保護者の理解を得られるかが不安との声も。保護者の理解促進のため、学校から保護者への丁寧な説明や政府観光局や旅行会社からの情報発信などが必要。

#### ⑦ テーマ設定

選択できるテーマが幅広く、学校の旅行の目的と照らしてどう設定するかが課題と認識されている。学校側のニーズに応じたテーマ設定が可能であることから、学校側の相談に政府観光局や旅行会社が丁寧に対応することで解決が可能。

4. 今回の現地調査事業の感想を記載下さい。

- ・自分自身がマレーシアという国について何も知らなかったことに気づかされた。東南アジアの中心国としての経済発展や多民族国家として共存・共生している姿は日本人が学ぶべき部分だと感じた。高校生にもこのような直接得た経験から学ぶ機会を与えていくことが大切である。
- ・マレーシアに行く前と行った後では、マレーシアのイメージが大きく変わった。やはり実際に行ってみないと分からないことがたくさんあると感じた。
- ・安全であり、宿泊施設も整っており、様々な体験をできることから、生徒を引率しても安心できると感じた。
- ・マレーシアと日本の発展のため、また生徒の成長のために熱い気持ちで取り組んでいる多くの方々とお会いことができ、自分自身も生徒と日本の将来のために、この経験を活かしたいと強く思った。
- ・自分自身も目から目からウロコの経験でしたが、高校生が同じ経験をすれば、それが人生の転機となることも十分に考えられる。
- ・各視察先で質問に答えていただき、名刺交換もできたので、今後どこに何を問い合わせればよいのか大体把握できた。マレーシアでの語学研修や大学進学もぜひ検討していきたい。
- ・マレーシア政府観光局徳永さんのマレーシアに対する熱い思い、ガイドのファイズさんの日本に対する熱い思いに心を動かされた。
- ・現地調査では大変密度の濃い内容から、マレーシアのよさを体感でき、海外教育旅行でのマレーシアでの実施の可能性を確認できた。
- ・クアラルンプールの摩天楼が林立する発展や郊外の農村文化の穏やかさ、マレーシアの歴史的な流れの理解など、マレーシアのエネルギッシュな興味深い側面を、日本・北海道・札幌の地域性との対比から知ることは、グローバル人材の育成の観点から見ると、有効な視点であり、マレーシアへの海外教育旅行はそれだけでも有意義であると感じた。
- ・治安面の不安は、実際に現地に立つと自分の子供を行かせるのに不安を感じない国であると感じた。感染症への不安は、マレーシアの医療体制は充実しており安心するに十分であった。これらが払拭できれば、マレーシア教育研修旅行は各研修テーマによる教育的成果を十分に享受できる環境にあると判断できた。
- ・特に北海道は教育研修旅行において国内他の地域よりも遅れている現状である。国内経済市場の将来性を考えると、企業の海外展開は必須な状況で進行中である。この意味からも教育面で日本の将来を担う高校生への海外研修旅行体験の必要性を強く感じた。

5. マレーシア以外の国への海外教育旅行も検討したいですか？

- ①はい (方面：台湾4名・中国2名・韓国2名・タイ2名・ベトナム1名)
- ②いいえ(まずはマレーシア) 1名

台湾など、新千歳から直行便が就航している近距離の東アジアへの関心が高い。また、タイやベトナム等の東南アジアの国もあがっている。

以上